

視能訓練士科

科目	視能矯正学特論	必修	履修 学年	3	授業の 方法	講義	時間 数 (単位)	36(2)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	視能訓練士国家試験対策を行う。 大量の問題演習をこなし、国家試験に対応できる学力を身につける。 苦手な箇所を自覚し克服できるようアドバイスを与える。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	国家試験問題演習					
2	国家試験問題演習	12	国家試験問題演習					
3	国家試験問題演習	13	国家試験問題演習					
4	国家試験問題演習	14	国家試験問題演習					
5	国家試験問題演習	15	国家試験問題演習					
6	国家試験問題演習	16	国家試験問題演習					
7	国家試験問題演習	17	まとめ					
8	国家試験問題演習	18	定期試験					
9	国家試験問題演習							
10	国家試験問題演習							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)、国家試験アセスメント(文光堂)、他								
			担当講師	大瀧友矩				

視能訓練士科

科目	視能矯正学実習総合	必修	履修 学年	3	授業の 方法	実習	時間 数 (単位)	36(1)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	臨床に向け、より実践に近い形式での実習を行い様々なシチュエーションに備えた実習を行う。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	実習総合					
2	実習総合	12	実習総合					
3	実習総合	13	実習総合					
4	実習総合	14	実習総合					
5	実習総合	15	実習総合					
6	実習総合	16	実習総合					
7	実習総合	17	まとめ					
8	実習総合	18	定期試験					
9	実習総合							
10	実習総合							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)、他								
				担当講師	大瀧友矩			

視能訓練士科

科目	視能検査学特論	必修	履修 学年	3	授業 の方法	講義	時間 数 (単位)	36(2)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	視能訓練士国家試験対策を行う。 大量の問題演習をこなし、国家試験に対応できる学力を身につける。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	国家試験問題演習					
2	国家試験問題演習	12	国家試験問題演習					
3	国家試験問題演習	13	国家試験問題演習					
4	国家試験問題演習	14	国家試験問題演習					
5	国家試験問題演習	15	国家試験問題演習					
6	国家試験問題演習	16	国家試験問題演習					
7	国家試験問題演習	17	まとめ					
8	国家試験問題演習	18	定期試験					
9	国家試験問題演習							
10	国家試験問題演習							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)、視能訓練士セルフアセスメント(文光堂)、他								
						担当講師	大原秀徳	

視能訓練士科

科目	視能検査学実習総合	必修	履修 学年	3	授業の 方法	実習	時間 数 (単位)	36(1)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	臨床に向け、より実践に近い形式での実習を行い様々なシチュエーションに備えた実習を行う。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	実習総合					
2	実習総合	12	実習総合					
3	実習総合	13	実習総合					
4	実習総合	14	実習総合					
5	実習総合	15	実習総合					
6	実習総合	16	実習総合					
7	実習総合	17	まとめ					
8	実習総合	18	定期試験					
9	実習総合							
10	実習総合							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)、他								
				担当講師	大原秀徳			

視能訓練士科

科目	視能訓練学特論	必修	履修 学年	3	授業 の 方法	講義	時間 数 (単位)	36(2)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	視能訓練士国家試験対策を行う。 大量の問題演習をこなし、国家試験に対応できる学力を身につける。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	国家試験問題演習					
2	国家試験問題演習	12	国家試験問題演習					
3	国家試験問題演習	13	国家試験問題演習					
4	国家試験問題演習	14	国家試験問題演習					
5	国家試験問題演習	15	国家試験問題演習					
6	国家試験問題演習	16	国家試験問題演習					
7	国家試験問題演習	17	まとめ					
8	国家試験問題演習	18	定期試験					
9	国家試験問題演習							
10	国家試験問題演習							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)、視能訓練士セルフアセスメント(文光堂)、他								
						担当講師	大原秀徳	

視能訓練士科

科目	視能訓練学実習総合	必修	履修 学年	3	授業の 方法	実習	時間 数 (単位)	36(1)
★実務経験のある教員等による授業科目								
目 標	臨床に向け、より実践に近い形式での実習を行い様々なシチュエーションに備えた実習を行う。							
内 容								
1	授業ガイダンス	11	実習総合					
2	実習総合	12	実習総合					
3	実習総合	13	実習総合					
4	実習総合	14	実習総合					
5	実習総合	15	実習総合					
6	実習総合	16	実習総合					
7	実習総合	17	まとめ					
8	実習総合	18	定期試験					
9	実習総合							
10	実習総合							
評 価								
出席率、授業態度、定期試験の結果を総合的に判定し、60点以上を合格とし、単位を認める。再試験・追再試を認めることがある。								
教 材								
視能学(文光堂)								
			担当講師	大原秀徳				

視能訓練士科

科目	臨地実習	必修	履修 学年	3	授業の 方法	実習	時間 数 (単位)	756(14)
目 標	<p>臨地実習は医療系国家資格にとって必須の科目である。                  幾年にわたり信頼関係を築いてきた県内外の臨地実習施設にて、現場研修を行う。                  いずれの施設も毎日多くの患者様が訪れる繁忙する施設であり、派遣された学生には緊張感と探求心とそして奉仕の精神をもって取り組むべきことを指導する。                  実習を経験してこそ、学生は目覚ましい成長を遂げることができる。</p>							
内 容								
<p>実習内容については各施設の規模・設備に応じて原則として各施設の方針に従う。                  一般的な概要は以下の通りである。</p> <p>1 週目 見学（施設設備、施設規則、接遇・マナー）                  2 週目 見学（外来の動き、カルテの流れ、患者の流れ）                  3 週目 外来休憩時間に眼科機器の扱い方を覚える。（2名の場合はお互いに測定してみる）                  4 週目 カルテの記載法、読み方などを学ぶ。医師の診察の見学など                  5 週目 眼科一般検査（臨床検査）                  6 週目 眼科特殊検査（臨床検査）                  7 週目 総合（医療事務、レセプト等を含めた医業全体の流れを確認）                  8 週目 まとめ</p> <p>また学内において臨地実習報告会などを行い適時学生に指導</p>								
<p>決められた期間の臨地実習終了をもって単位認定とする。</p>								
教 材								
<p>適時 適材</p>								
				担当講師		臨地実習施設		